

京の薬学 歩み紹介

京都薬科大 歴史資料室を公開



明治時代からの学校の歩みを伝える
記録やパネルなどが並ぶ歴史資料室
(京都市山科区・京都薬科大)

京都市山科区の京都薬科大は、今春に開設した歴史資料室を公開している。明治時代の卒業証書といった資料や歴代校舎の写真など

が、前身の京都私立独逸学校が1884年に開校して以降の変遷を伝えている。資料室の「京薬のあゆみ」コーナーでは、

独逸学校に薬学科ができて、私立京都薬学校(92年)、京都薬学専門学校(1919年)を経て、49年に京都薬科大

となった歩みを紹介。各時代の学生の写真や年表のほか、時間割や卒業証書、講義ノートなどの資料を並べた。教育関連の所蔵品は200点以上あり、随時展示替えを行う。イッサクの牙など国内外から集めた生薬標本コーナーなどもある。入場無料。事前予約が必要で、資料室を管理する京薬会075(595)4621まで。

(芦田恭彦)